



上野西部地区 平成 30 年 8 月末
人口 3,246 人 世帯数 1,502 (男 1,563 女 1,683 人)

9 月 22 日、上野城本丸広場にて第 35 回
上野城薪能 が開催されました

天神祭くじ取式

上野文化美術保存会

9 月 9 日 (日) 恒例の上野天神祭祭礼事始籤 (くじ) 取式が菅原神社で行われました。上野文化美術保存会の役員、だんじり町 9 町の代表者、岡本市長ら多くの関係者が参列しました。くじ引きの結果、福居町 (だんじり名 三明) が今年の 1 番くじを引き当てました。結果は次の通りです。

- | | | |
|-----|-------|-----|
| 1 番 | 三明 | 福居町 |
| 2 番 | 二東・月鉾 | 鍛冶町 |
| 3 番 | 花冠 | 西町 |
| 4 番 | 紫鱗 | 魚町 |
| 5 番 | 小蓑山 | 小玉町 |
| 6 番 | 其神山葵鉾 | 中町 |
| 7 番 | 鉄英剣鉾 | 向島町 |
| 8 番 | 薙刀鉾 | 新町 |
| 9 番 | 桐本 | 東町 |



菅原神社にて

南山大学人文学部

上野文化美術保存会

9 月 3 日 (月) から 9 日 (日) まで南山大学人文学部人類文化学科の宮沢クラスの学生 6 名が先生と共に上野天神祭伝承維持についての調査の為に上野に来られました。伊賀市の教育委員会や上野文化美術保存会・各祭町の関係者等と懇談を続け、9 月 9 日には菅原神社で行われた籤取式を見学されました。

南山大学の学生さん



地域包括交付金の減額案説明会

総務・広報・人権部会

8月21日、上野西部地区市民センターにおいて開催された当自治協特別部会（自治会長の部会）にて伊賀市地域づくり推進課より来年度からの地域包括交付金の見直し案について説明がありました。伊賀市より宮崎部長、東課長らが出席しました。

説明では伊賀市の中期財政見通しで平成31年度以降歳出が歳入を上回ることが想定されています。従い4年間かけて市から各住民自治協議会に交付している地域包括交付金を減額していきたい。平成30年度の総額約1億7,500万円を平成34年度には約1億1,000万円にしたいとのことでした。

私たちの上野西部地区住民自治協議会は現在の678万3,000円の地域包括交付金が398万円になるとの説明で減額割合は41%を超え全自治協の中で最大です。

前回の増額見直し（平成27年）では伊賀市の他の自治協が平均52万円の増額に関わらず上野西部はたったの6,000円でした。2回連続の特別冷遇に驚くと共にたくさんの質問が出ました。



説明する伊賀市の皆さん

鍛冶町だんじり 二東・月鉾修理完成

上野文化美術保存会

昨年の天神祭終了後から1年間かけて修理していました鍛冶町のだんじり 二東・月鉾の修理が完成し、8月30日に最終検査を行い町へ引き渡されました。だんじりの構造の部分を分解修理していました。鍛冶町では修理完成披露を10月7日（日）11時30分から鍛冶町だんじり蔵にて行います。また10月6・7日伊賀市文化都市協会主催の灯りと華のプロムナートで栄楽館にてお囃子を演奏します。（18時～20時）

だんじり二東・月鉾は見送幕「雲竜紋」で大変評価の高いだんじりです。「雲竜紋」は県の文化財に指定されており、明時代（1368～1644）の刻糸（中国のきわめて精巧な高級織物、綴織）で孔雀の羽毛を混ぜて織られています。実物は現在だんじり会館で常設展示されています。祭礼巡行に使用する見送幕はこれを基に昭和37年（1962）に新調されたものです。



だんじり 二東・月鉾

デイキャンプ

健康・福祉・スポーツ部会



9月9日(日) 岩倉峡公園キャンプ場は子供達の声がひびきました。上野せいぶの恒例のデイキャンプが開催です。雨も前日夕刻には上がり薄曇りながら穏やかな陽が射し、爽やかな風が吹き抜ける、キャンプ場には、当日9時頃から50名余りの参加者が集まりました。佐藤部会長から、注意事項や、手順が説明された後、人気で定番のカレーライスの準備が始まります。屋外炊事場で、野菜を洗って、「ジャガイモ」「にんじん」の皮むき、包丁で切り分けを、子供達も教えてもらいながら家族一緒に進めて行きます。煮炊き炊飯は野外調理場の「かまど」で薪をくべて、火加減を見ながら、担当スタッフから説明を聞いて炊き上がるのを待ちます。その間、用意された、お絵かき・輪投げ・シャボン玉等々、思い思い遊びます。ひとしきり遊んで お腹も空いたころ、調理完了！お皿にご飯をよそって、カレーをかけて、みんな一緒においしくいただきました。

午後は園内を散策。野外の一日を過ごしました。

上野天神祭 お囃子稽古始まる

ユネスコ無形文化遺産
上野天神祭のダンジリ行事



9月9日の籤取式以降、各祭町では上野天神祭に向け準備が進められています。だんじり町では、お囃子の稽古が始まりました。9月22日(土)に上野鍛冶町、9月24日(月祝)には上野小玉町が先陣をきって始まりました。各町とも囃子方を集めるのが大変な中、稽古の期間は10日間程度、連続して行う町や毎週末に開催する町と、各町の状況によってさまざまです。小玉町では今年、小学校1年生2名が新しく参加しました。近隣町から送迎の父兄が見守るなか、町方の指導のもと、熱心に稽古に取り組んでいました。稽古打ち上げの15日頃まで、夜の町筋の提灯を灯した集議所からコンチキチン♪～のお囃子が流れます。今年は10月19日(金)宵山、20日(土)足揃えの儀・宵山、21日(日)神幸祭(本祭り)の開催です。

山繭上野句会

十月

指導 宮田正和先生

綾子忌をうかと過ごして夕暮るる

宮田 正和

草どれも靡なびきて白し風の秋

森中香代子

晩年の月日は速し木むく僅げ咲く

池住 律子

暮れてなほ鶏頭朱きひとところ

佐々木経子

八千草のここより赤目丈六寺

中島 邦子

コスモスを揺らし一車輛電車過ぐ

森永 康子

雲湧きて湧きて駆け来る稔り田へ

菊本 博子

子の家より家路へ向かふさはやかに

森岡 安代

さあ刈らむ実り田に夫つま仁王立

西田 ゆかり

秋霖しゅうりんの白く膨らむ大河かな

尾崎眞理子

八千草を庭に手折りて誕生日

小川ひとみ

刈り残りありし稲田に雨しとど

山本 育子

稽田ひつじだの轍のあとの深かりし

南出 光子

俳画サークル



お知らせ

10月7日(日) グラウンドゴルフ大会
9:00~崇広中グラウンド
健康・福祉・スポーツ部会
上野天神祭
10月19日(金) 宵山
20日(土) 足揃えの儀・宵山
21日(日) 神幸祭

せいふだより 自治協と公民館広報誌
第3号 平成30年10月1日
発行 上野西部公民館
上野西部地区住民自治協議会
総務・広報・人権部会
住所 伊賀市上野福居町 3330-1
[http:// www.uenoseibu.com/](http://www.uenoseibu.com/)